

1990

9

No.398

入善報

輝く稲穂、豊作号



●発行 / 入善町役場 ☎939-06 富山県下新川郡入善町入膳3255 ☎0765(72)1100 FAX 0765(74)0067 ●編集 / 総務課

・町のイメージアップ作戦

PART. 29 「農村資料館」

新屋保育所の隣り、究温公園内にある農村資料館。センバコキや馬スキ、バンドリやねんねこなど、明治から昭和初期にかけて農家で使われた農具や生活調度品 150種類以上が陳列されています。中の部屋に上がっているりを囲み、昔懐かしい農家の風情をじっくり味わうことができます。





▲竹とカヤで作った原始時代の住居前で、「喜びのポーズ」です。

この夏、感動の子どもたち

でっかく遊んで学んでほしい

地域の輪で広げよう体験学習

探険隊の1日					
22時	21時	19時	17時	14時	12時
就寝	キャンプファイアーなど	夕食	夕食	夕食	夕食
テーマ別活動		テーマ別活動		テーマ別活動	
長い					
9時	7時	6時			
朝食の準備・食事	起床・ラジオ体操	起床・ラジオ体操			
テーマ別活動					
1日目 テント設置	2日目 原始時代の住居づくり	3日目 おもちゃ作り	4日目 川の生きものの研究	5日目 負釣山立志登山	6日目 テント解体・友情の集い

自然の中の活動を通じて心身を鍛え、友情の輪を広げようと、町が初めて企画した「少年探険隊事業」。隊員を募集したところ、小学校5年生から中学校1年生までの男女32人が参加し、7月29日から8月30日までの6日間、人里離れた舟見の山奥でキャンプ生活を送りました。

「自然」以外に回りには何も無い所で、隊員の子どもたちはどんな体験をし、そこから何を学んだのでしょうか。また、子どもたちを見守っていた家族や指導員ら大人たちが感じたことは…。今月は、夏休みに行われた「少年探険隊」の体験にスポットを当て、これからの子どもたちにとって何が必要なのかを考えてみたいと思います。

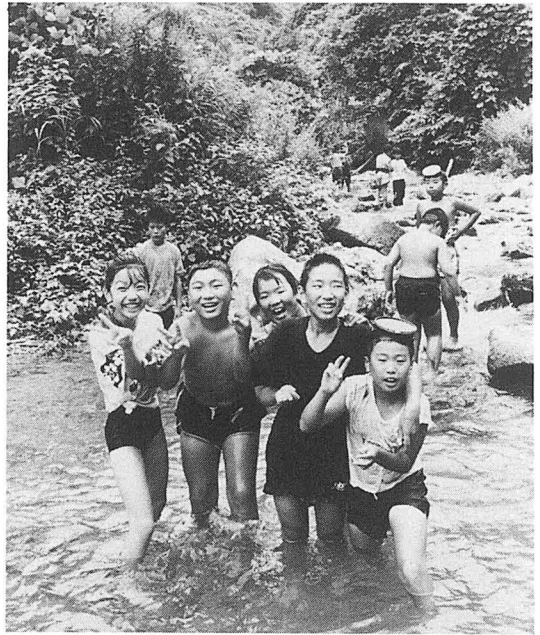
分かるかな？ 入善井

お年寄りには懐しく、若い人は首をひねるかもしれない入善井。さて、今月はどんな「ことば」が登場するやら…。



▲「今度こそうまくできますように…!」食事の準備はたいへんだったけど、みんなで作ると楽しいね。

▼川での水浴びは、クーラーとおふろの代わりにもなりました。



なんにもない山奥での生活
決して楽ではないけれど…

「少年探険隊」の基地は、舟見山からさらに3kmほど山奥へ入った舟川の溪流沿いに建てられました。人里をすっかり離れ、そこにはクーラーやテレビもなければ、冷蔵庫、お風呂だってありません。山、川、太陽だけがみんなのエネルギー源です。隊員32人は学校も学年もばらばらで、各班のメンバーはほとんどが「初顔合せ」でした。毎日のスケジュールは決して

楽ではありません。朝は全員6時に起床。ラジオ体操のあと、朝食の準備にとりかかります。食事をするのがたいへんで、米をとぎ、火を起し、材料を刻んで…と、三度の食事はすべて自炊。準備開始から食べ終わるまで2時間はかかりました。メニューも玉子とのりとみそ汁といった具合で、お世辞にも豪華とは言えません。連日、30℃以上の猛暑となりみんな汗だくです。お風呂がな



▲すいかは最高のおやつでした。

毎日が驚きと発見の連続
みんながいるからなお楽しい

6日間の日程は「出会いの日」「創造の日」、「研究の日」といったようにそれぞれテーマが定められ、初日の「出会いの日」は、テント設営のあとレクリエーション、キャンプファイアーを楽しみました。2日目は原始時代の住居づくりの挑戦、3日目以降は、おもちゃづくり、動物の観察、ニジマスつかみ取り、負釣山立志登山などを行いました。

「一番苦しかった負釣山登山。ほんの少し歩いただけで疲れたけど、頂上に登った時はとてもうれしく、『今までがんばって登って来てほんとに良かった』と思いました」

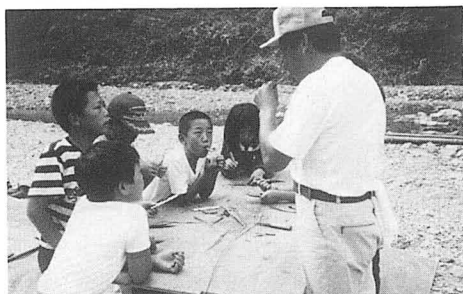
1日1日が、隊員にとっては夢のような貴重な経験ばかり。特に印象に残った出来事などを、みなさんに語ってもらいました。

「うれしかったことは、友達がいっぱいできたことです。他の小学校の人とも仲の良い友達になることができました」
「おもちゃ作りで笛を作ったことがとても楽しかったです。昔の人は、いろんな道具でおもちゃを作り、遊んでいたことを教えてもらいました。」

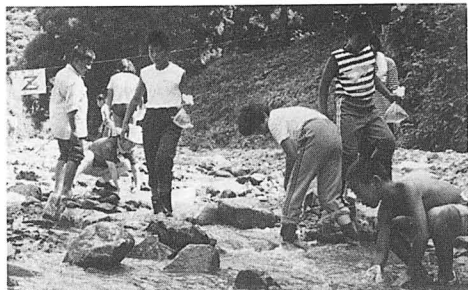


▲「やったー、ついに登ったぞー」暑さと戦いながら約2時間、やっとの思いで登った負釣山。全員、登頂に成功です。

◎はさ……稲架。田に杉の丸太を立てたり、土手のはんの木を利用して「はさ」をつくる。夜明けから夕方まで稲を刈り、月の明かりで「はさげ」をする。一家総出の重労働であった。ようー働いたな!



▲「ねえ、どうやったらうまく鳴るの？」手作りおもちゃ竹笛づくり。



▲「あっ、おったぞ」魚のつかみ取り大会で、水にぬれても平気だよ。



野坂義政さん
(町ナチュラリスト研究会)

野坂 それは「協力」の大切さということですね。それを自分たちで考え、実践していったということに意義があると思うんです。私たち大人が「仲良くしなさい」と口やかましく言う

離れ、豊かな自然の中で集団生活を送ることによって、子どもたちにたくましい心と体、友情の輪を広げてもらおうということとです。それで、多少困難なことにもいろいろチャレンジしてもらうようなスケジュールを立てたわけです。最初は私たちが少し心配していたのですが、野坂 でも、1人の落後者も出ず、子どもたちはよくやってくれましたよ。たとえば、食事は他から見るとかわいそうなくらい質素だったわけですが、逆に、食糧など物のありがたさとか、自分たちはいかに豊かな暮らしをしているかが分かってもらえたのではないのでしょうか。

岡島 最後の夜にみんなが爆発してくれたでしょう。やはり子どもたちには、すごいパワーがあるんだなと感心しました。また、いろんな子どもたちがいる中で、仲間意識や思いやりの心が自然な形でそなわっていったような気がします。もともと子どもたちは子どもたちなりにいろいろ考え、6日間を乗り切るためにはどうしなければならぬかが、次第に分かってきたんでしょうね。

ぼくはこの少年探険隊に参加し、経験したいいろんなことを決して忘れたいと思います。

これは、ぼくが家に出したハガキの文です。でも今思い出してみると楽しいこともたくさんありました。みんなでご飯を作ったこと、行水をしてアブが来たので水にもぐったこと、魚のつかみ取りをして、その魚を塩焼きにして食べたこと。他にテントで寝たこともおもしろかったです。だけど、負釣山に登ったときだけは本当に苦しかったです。

「自分たちだけで作った食事。火を付けるのがたいへんでした。何度も失敗したけど、ごはんがうまくたけたときはとてもうれしい気分でした。」
「川にオタマジャクシやサンショウウオがいて、びっくりしました。」
「原始時代の住居づくりで、『ネソ』というやわらかい木をひものようにして柱をしぼるのには驚いた。」
「最後の夜の仮装大会は最高でした。顔にテープをはったり絵の具を塗ったり……。」
だれに聞いても、新しい驚きや発見をうれしそうに語ってくれる隊員。苦しいこともあったけど、最後には「行って良かった。また参加したい」と全員が元気に答えていました。



吉田 巖
(生涯学習課長)

この事業のねらいは何だったのでしょうか。また、その成果をどうお考えですか。吉田 恵まれた日常の生活を

最後までがんばった みんなで友情を築いた
サバイバル生活にも似た、5泊6日の自然体験学習「少年探険隊事業」。なぜ、この事業を企画・実施し、何をそこから得ることができたのでしょうか。主催者である吉田生涯学習課長と隊員らの指導に当たった岡島覚司さん。野坂義政さんの3人に集まっていたとき、お話を伺いました。



▲ぼくらは遊びの天才だーい。



塚田雅司君
(飯野小・5年)

少年探険隊に参加して

「お父さん、お母さん、少年探険隊の生活は、とても楽しいではありません。なぜかというと夜はとなりのテントの人がうるさいし、ご飯はこげているし、アブにさされ、トイレはくさいし、もういやになってきました。早く帰りたいです……。」

●よもう……ぼやく。フツフツ一人ごとを話したり、どうでも良いことを話かけて来る。歳を取ると「よもう」と言うよりもその人の性分だね。特に敬老の日は「よもわん」こと。

▼原始時代の住居づくり。「よし、できた」



▼最後の夜は仮装リンポダンス大会。「落とすなよー、がんばれがんばれ」



▲楽しいキャンプファイヤーでのひととき。みんなと友だちになって、すばらしい思い出ができました。

のはかえって逆効果なんですよね。

吉田 今回の企画はまったく初めてだったんですが、いろいろ



岡島覚司さん (町レクリエーション協会)

な成果が得られ、一応は成功したんじゃないかなと思っ

時代を生きる子どもたち いろんな体験をしてほしい

子どもの姿は時代によって違ってきます。「昔と比べ、今の子どもたちは…」

たち大人にとっても、勉強になることがたくさんあります。

岡島 こういう機会をたくさんつくって、もっと多くの子どもたちにも経験してほしいです

ね。今の子どもたちは、きっかけさえ与えてやれば、無限のパワーを発揮することがわかったのですから……。

21世紀を担っていく子どもたちのために、家庭で、学校で、地域や行政で、しなければなら

いらぬ親の心配 見直したわが子



中易早苗さん (浦山新)

小5の娘が突如「お母さん、キャンプへ行ってもいい？」と聞きだし、びっくり。少年探検隊のハードな日程にうちの子がついていけるわけがないと、私は反対しました。

※すんぼ……質素儉約。「しんぼ」とも言う。物が有り余り、世は使い捨てる時代。樹齢2百年の大木を切り倒し、割り箸を作る。もったいないと思わんか。ハイテク割り箸を作れば、緑が守れるぞ。

チビッコたちのパラダイス

児童館でエンジョイしよう

みなさんは町に児童館という施設があるのをご存じでしょうか。そこでは、子どもたちの健全な育成をめざして、「遊び」を中心とした指導や行事などを行っています。

町の児童厚生員として児童館の運営管理に当たっている泉双千子さん(入善10区)に、児童館の様子を詳しく聞いてみました。



みんな上手に遊んでいますよ

—毎日何人くらいの子どもたちが利用していますか

泉 平日で20人、日曜日で50人前後というところですね。一番多いのは小学生低学年くらいの子どもたちで、放課後に友達と一緒によく遊びに来ます。

—ここではどんな遊びや行事を行っていますのですか

泉 積木や一輪車、アスレチックなどの遊具や、マンガ本やファミコンゲーム機もそろっています。また月に4回、講師を招いて工作教室や料理教室、一輪車講習会や工場見学会などいろいろな行事を企画し、子どもた

楽しいよ、一度はおいでよ!

児童館は楽しい魅力がいっぱいです。どんなふうにも楽しいかというところ……

①毎月4回(おもに土曜日)工作教室や手芸教室、遊びの講座などいろいろな行事を企画

- ②チビッコ諸君の大好きなファミコンゲームがたくさんそろっています(66種類)。ただし、1日1回30分だけ。順番は必ず守ってね。
 - ③「コロコロコミック」や「ボンボン」、「ジャンプ」などみんなの好きなマンガ本や絵本がたくさんあります。
 - ④グラウンドには一輪車専用コースがあり、だれでも安心して乗り方の練習ができます。
 - ⑤児童館へ来るとだれとでも仲良しになれます。職員のおばさんも優しいですよ。
- さあ、君もみんなと一緒に遊んでみないかい。

▲みんなで工作教室



入善町児童館

入善町入膳7832番地の4
☎72-1100 (内線516)
開館時間 9:30~17:30
休館日 毎週火曜と祝祭日の翌日

もう一つの夏休み こども農家ホームステイ

▼「うわー、でっかいなあ」ジャンボ西瓜畑を見学。



大阪の小学生が 農業体験



▲楽しかったさつまいも掘り。大阪へのおみやげにしました。

「こども農業体験ホームステイ」は、都会の子どもたちに農家での生活と農業体験を通じて、入善町の農業に対する理解を深めてもらおうと、今年初めて企画したものです。

今回参加してくれたのは大阪府の泉佐野市、岸和田市、吹田市の5、6年生の子どもたち21人。7月30日～8月2日の4日間わたって、町内の中核農家に分宿し、ジャンボ西瓜畑やライスセンター、花卉球根組合、酪農農家の牛舎や牛乳工場などを見学しました。また、さつまいも掘りやトラクター試乗会、芦崎海岸での海水浴、墓ノ木自然公園や園家山キャンプ場でバーベキューなども楽しみました。

自然とのふれあいに大はしゃぎ、農家の子どもたちとも大の仲良しになった大阪の子どもたち。この交流が礎となって、町の農業にやがて豊かな実を結びたい結ぶことでしよう。

参加した子どもたちにとって、どれもこれも初めての経験ばかり。牛舎の牛にエサのワラを与えたり、頭をなでてみたりした子どもたちは「牛にさわったのは生まれて初めて。少し恐かったけど、おもしろかった」と興奮気味に話します。ジャンボ西瓜畑では、その大きさと重さにびっくり。プレゼントされた西瓜を3人がかりで受け取り、「いったい何人分あるんやろ?」と大喜びでした。

●あきなすび嫁に食わずな……秋のナスはうまいので嫁に食べさせない。一見ナスビを真ん中にし嫁と姑が喧嘩をしているようだが、これは嫁姑の問題では無く、ナスビのうまさを讃えたものである。食物はこれい。

ちに楽しんでもらっています。ファミコンゲームまであるとは驚きですね。

泉 何と言っても今の子どもたちの一番好きな遊びですからね。これを目当てに来る子たちもたくさんいます。大人からは好ましくない遊びとして否定的に見られがちですが、ここへ来る子どもを見る限り、決して悪い遊びではないと思います。集中力やとっさの判断力が身につく

し、競争心やマナーなども子どもたちの間で自然に養われているみたいです。実際、ここへ来る子はみんな家でもゲーム機を持っているんですが、みんなと一緒に楽しみたいからでしょうね。わざわざここまで足を運んでくるんですよ。みんな一生けんめいで、目が輝いていますよ。

――ほかに気づいたことはありますか

泉 児童館は、子どもたちに

とって魅力的な遊びでいっぱいです。まだ知らない子もいると思うので、もっとたくさんの子どもたちにも利用してほしいですね。ご家族のかたにお願いしたいことがあります。休日に子どもさんの面倒を見るのがいやで「児童館へでも行ってきなさい」と命令する両親もいるとか。こういうのはあまり感心できません。家族の対話を犠牲にしてしまっはいけません。



入善ってええ町やなあ! 海はあるし、お米もうまい



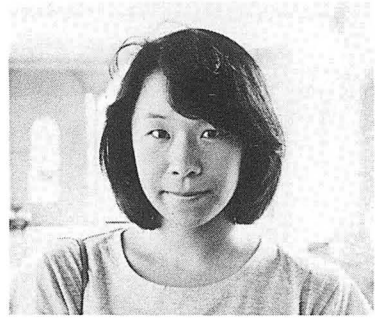
▲大人気ノファミコンゲーム



▲たまには外でバーベキュー

そとから見たにゆうぜん

夏休みの帰省で久しぶりに入善へもどってきた浜西京子さん(上野・21歳)は、東京の大学で英文学を勉強している学生さん。4年間の学生生活も残すところあと半年となりました。



久しぶりの入善の印象は？
浜西 お盆やお正月に帰省するたびに、町が少しずつ変わってきたなと感じます。コスモホールの催しもずいぶん活発になってきましたね。「少年時代」はぜひ入善で見ようと、ずっと楽しみにしてきましたよ。
就職活動が忙しそうですね。
浜西 大学を卒業したら、また入善で両親と一緒に暮らすつもりです。そのため、就職先もすべてこちらで探しています。

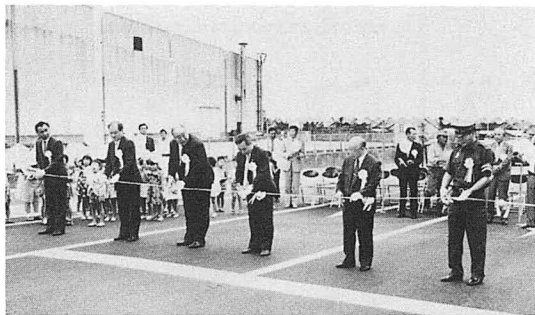


西洋風ビー玉? 町ペタンク協会設立記念大会

ペタンクは、南フランス生まれのスポーツ。ゲームの方法は日本のビー玉に似ていますが、使う玉は直径8センチ、重さ800グラムの金属製。もちろんだれでも気軽に楽しむことができます。町でも愛好者が増え、7月25日には第1回の大会を開きました。150人(30チーム)が参加、管洞和平さん率いる舟見Aチームが見事初の栄冠に輝きました。

歩いて出会った「少年時代」 上映記念ウォークラリー大会

映画「少年時代」や小説「長い道」のゆかりの場所を楽しみながら見て回ろうと、8月5日にウォークラリー大会が開かれました。親子や友達どうして約100人が参加、原作者の故柏原兵三さんが通学した「長い道」や疎開先の吉原光明寺など、約2時間のコースをクイズを解きながら歩き回りました。映画や小説の感動がよみがえったのでは？



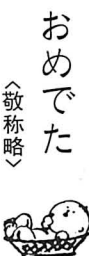
昭和51年の着工から14年、国道8号線と入善市街地東部とを結ぶ町道・君島們山寺線がついに完成し8月17日、待望のテープカットが行われました。お祝いの式典には東部保育所の園児たちも参加し、風船を飛ばして開通を喜び合いました。幅18メートルのこの道路の完成で市街地への交通がスムーズになり、町の活性化に期待がかかります。

町道・君島們山寺線が開通 街までわずか2分

カメラ・とぴつくす カメラ・トピックス カメラ・とぴつくす

舟住	木黒	古部	吉原	桐山	青島	舟見	桐山	東山	吉原	舟見	下山	青島	若新	中沢	舟見	舟八	舟見	小戸	福島	入膳	上飯	舟見	吉原	青木	上野	舟見
見所	根高	部廣	原寺	山田	島高	見戸	山吉	東川	吉大	舟樽	下鍋	青大	若若	中橋	舟梨	舟石	舟秋	小寺	福福	入城	上飯	舟金	吉柳	青中	上村	舟梅
若林	氏名	義直	修	光	秀	進	修	和	数	井	島	角	英	明	正	智	幹	剛	澤	膳	飯	金山	柳平	中林	上野	舟見
ちよ	敬称略	直	修	光	秀	進	修	和	数	井	島	角	英	明	正	智	幹	剛	澤	膳	飯	金山	柳平	中林	上野	舟見
84	年齢	82	長男	長男	二女	二女	長男	長男	二男	二男	二女	二女	二女	二女	二女	二女	二女	二女	長男	長男	二女	二女	長男	長男	二女	長男
啓次	世帯主	亮	尚	令	麻	諒	光	隼	悠	沙	加	華	一	祥	悠	玲	美	雅	二	大	ち	廣	和	寛	裕	直
		平	士	奈	衣	介	則	人	平	季	奈	香	樹	子	夏	奈	都	行	天	貴	ひ	大	麻	奈	也	樹

▼わらによ……藁を高く積み上げたもの。なぜ、藁を高く積み上げるかって？縄・草履・むしろ・さんだら・ばんどりなど藁は生活の隅々に生かされていた。田圃で焼いたりしたら、ワラワレタ。



ふるさとの歴史

国会選挙と民衆

No.43



入善町出身で初の
国会議員、米沢紋
三郎氏

待望の第1回衆議院議員選挙は明治23年(1890)7月に実施された。選挙は小選挙区制で本県は4区・定員5名であった。有権者は25歳以上の男子、被選挙権は30歳以上の男子で、直接国税15円以上の納入者が条件だったから、該当するのは当時の所得1,000円以上の地主や大商人がほとんどであった。

下新川郡は第2区で定員1名、投票所は12か所、有権者は925名で下新川郡男性(常住)の人6%にすぎず、県内で最も有権者の少ない選挙区だった。第1回選挙では366票で生地の田村惟昌が当選、以後、入善地区から柗山の長島武右エ門が2回と入善の米沢紋三郎が1回挑戦して、明治36年(1903)第8回選挙でようやく米沢紋三郎が当選した。

限られた有権者の票を争う選挙戦は、投票を約束する誓約書を取ったり買収供応ゆすりたかりは日常茶飯事で、反対派からの密告や警察の介入、選挙妨害も当たり前であった。候補者と応援弁士が人力車を連ねて有権者宅を回り、その前後をのぼりや旗を立てて歩く運動員は大半が地主の「ダンナサマ」の小作人たちであった。選挙権のない彼らにとって、選挙とは酒有付のレクリエーションで、村の祭礼のような楽しい行事であった。

このような湯水のように金を使う選挙では、どんな資産家でも持ち堪えるのは容易でなく、入善地区のような農業中心の地主経営ではなおさらであった。

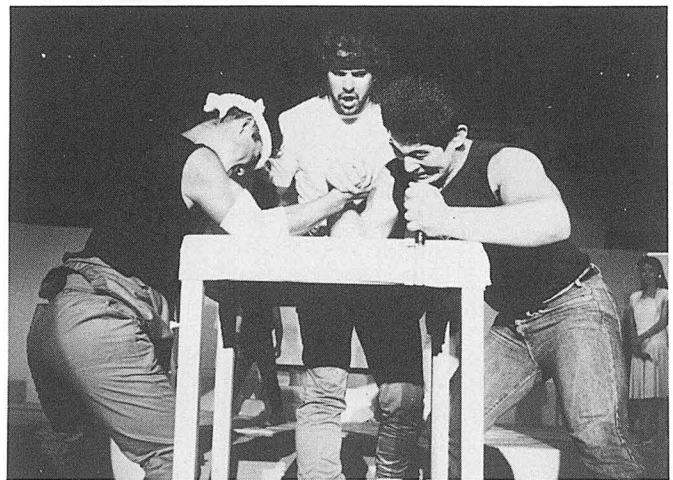
米沢紋三郎は、第9回選挙で再選を果したが、前回選挙では多数の運動員が密告により検挙され、第10回以降は資金難などから立候補できなくなった。大正9年(1920)、第14回選挙で入善の米沢与三が当選したが、1期で辞任した。この間、幾度となく選挙浄化が叫ばれ、昭和3年(1928)からは普通選挙が実施された。しかし、選挙をレクリエーション視する風潮は、その後も続いてきたようである。

入善町町史編さん委員 栗三直隆 (滑川市在住)

早く決まって楽になりたいなどは思っているのですが……。東京でそのまま暮らそうとは思いませんか。浜西 就職だけを考えれば、東京のほうが魅力的でしょうね。Uターンするには、地元でも自分が希望する仕事に就けるといことが、必要条件の一つです。情報が豊富でいろんな文化に接する機会があるかどうか、若者にとつてはたいへん重要なことなんでしょう。私の場合は、希望の仕事に就くことはもちろんですが、都会にはない「ゆとり」を大切にしたい。Uターンを決意しました。習い事やサークル活動など、文化に親しみ好きなことを開拓していけるという点でも、東京より可能性があると思うんです。

七夕には腕が鳴ります

七夕祭りアームレスリング大会



入善ふるさと七夕祭りは今年も盛り上がりました。新企画のアームレスリング大会では、予選を勝ち抜いた力自慢8チームが参加し、タレントのアニマル・レスリーさんの行司で腕力を競い合いました。見かけ以上に強い人もいて、観客席から大声援が。優勝は「剛腕S」の3人で賞金10万円を見事獲得しました。

なお、ミス織姫コンテストの結果は次のとおりです。

★ミス・織姫……大竹美智代さん(魚津市・23歳)

★ミス・スイカ…谷口美佐子さん(柗山・24歳)

★ミス・イチゴ…新庄 恵美さん(富山市・22歳)

※3人には「今月のさわやかさん」に順次登場していただきます。

カメラ・トピックス

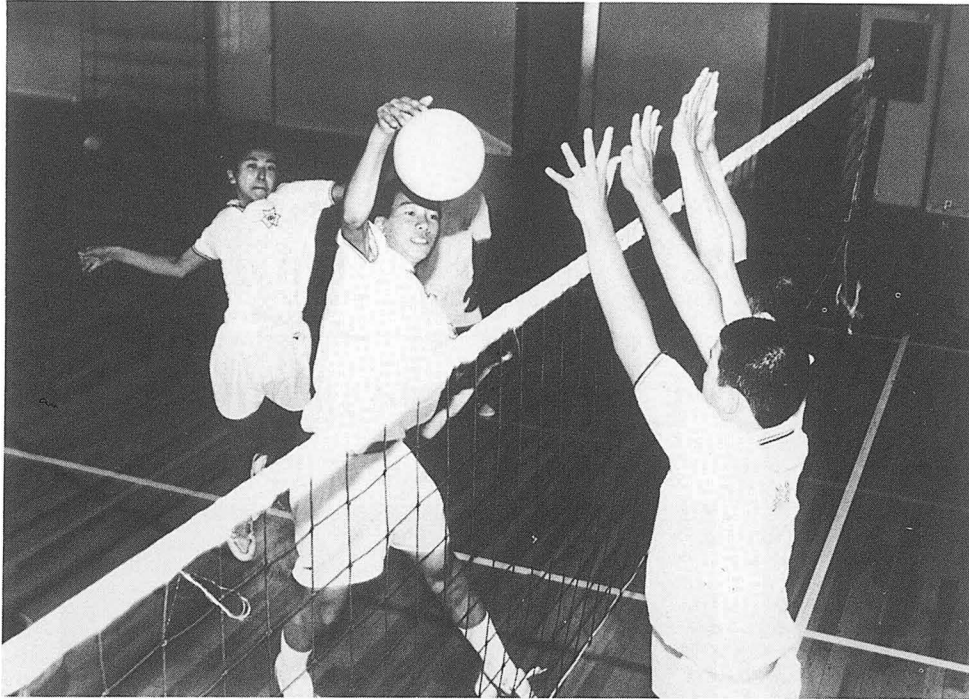
中	青	入	木	君	小	上	芦	五	上	木	青	舟	柗	横	木	青	下	上	柗	横	中	新	木									
沢	木	膳	根	島	戸	野	崎	里	野	根	木	見	山	山	根	木	山	野	山	山	沢	屋	根									
8	月	15	日	受	付	分	明	56	84	92	2	74	71	51	84	77	72	80	80	1	81	59	74	87	70	61	81	74	70	46	67	

ほしもんざお……物干し竿。タライ・洗濯機・タワシの三点セットでお婆さんは川へ洗濯に行った。電気洗濯機が入り、乾燥機が出来て、竹の「ほしもんざお」が要らない。そこで、お婆さんはゲートボールに行く。

「バレーボール」を入善町で開こう



「2000年国体」の誘致希望種目を決定 2位にバスケットボール、3位はソフトボール



今後さらに強く
県へ働きかけ

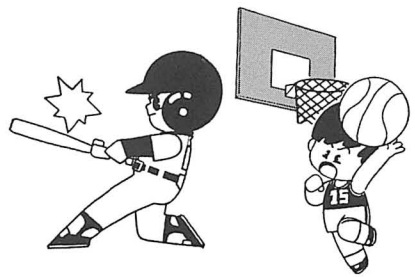
「2000年国体」の開催準備を進めている入善町誘致委員会は、7月18日に第3回誘致委員会、19日に種目協会長会議を開催しました。これらの会議の中で、今後町が誘致を進めていく競技種目を第1にバレーボール、第2にバスケットボール、第3にソフトボールを候補に挙げることに決定しました。

このことは、「2000年国体」の開催準備がいよいよ具体化してきたことを意味するものであり、現在準備が進められている総合体育館建設にもいちだんとはづみがつくものと思われ

- 平成元年度に実施したアンケート調査では、支持率が11%で第1位だった。
 - だれにでも親しまれていることから、将来も町のスポーツとして町民に浸透し、普及が期待される。
 - 総合体育館の完成に最もふさわしい室内競技であること。
 - 体育協会の理解と協力を得る確約がとれた。
- 町誘致委員会は、今回決定した3つの誘致希望種目を9月中旬に県の国体準備室へ報告し、審査を待ちます。と同時に、バレーボールを中心としてこれまで以上に強力に誘致を進めていく方針です。

今後、県の国体準備室では、各市町村や競技団体の希望・意向調査を実施し、平成3年6月末に競技会場の一次発表が行われます。町の希望がかなえられるよう、一層の協力体制を整えていきたいものです。

高校総体も
バレーボールを



●よもじかぶり……女房の尻に敷かれている男。「よもじ」は腰巻の意。よもじをかぶる姿はちよつと想像しにくいですが、女房の尻に敷かれた男はよく目にする。「しつかりせい」と自分にも言聞かせた。

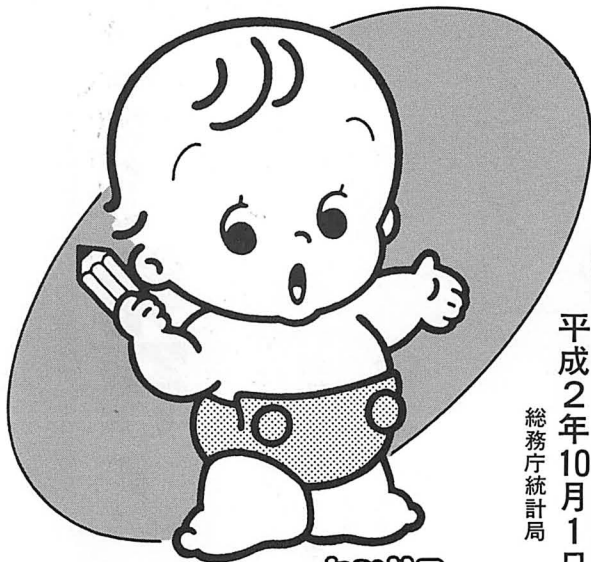
数字から 描く日本の ゆめ・みらい

10月1日(月)は、 国勢調査の日です

10月1日、全国一斉に国勢調査が行われます。国勢調査は、大正9年から5年ごとに行われており、調査の結果は、福祉・雇用・住宅対策など、国や都道府県・市区町村の行政に利用されます。調査の対象は、赤ちゃんからお年寄りまで日本に住んでいるすべてのかたです。

9月23日から30日までの間に、調査員が世帯ごとに調査票を配布します。漏れなく、正確にご記入ください。

ご記入いただいた調査票は、10月1日から7日までの間に、調査員が集めに伺います。みなさんのご協力をお願いいたします。



センサスク

平成2年10月1日(月)
総務庁統計局 富山県

国勢調査

懸賞募集

入善町の人口は？

Q. 平成2年国勢調査時(10月1日)における入善町の人口を予想し、正確に当ててください。

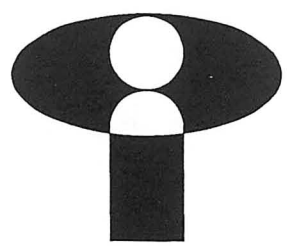
- 応募資格 入善町に在住する人
- 応募方法 郵便はがきに「入善町の人口予想解答」と書き、答え、住所、氏名、年齢、職業を書いてください。ただし、応募は1人1枚に限ります。
- あて先 〒939-06 入善町入膳3255番地 入善町役場総務課行政係
- 締切り 10月1日(当日の消印あるものは有効)
- 発表 広報にゆうぜん12月号で当選者を発表
- 賞品 金賞(1万円の商品券)、銀賞(7千円の商品券)、銅賞(5千円の商品券)…各1名、残念賞(記念品)5名
※当選の決定は、正解者または正解に最も近い解答者の順に行い、多数の場合は抽選とします。

ヒント 入善町の人口の推移 (各年10月1日現在)

昭和45年	27,638人	61年	29,595人
50年	28,542人	62年	29,649人
55年	29,163人	63年	29,635人
60年	29,551人	平成元年	29,689人

(昭和35~60年:国勢調査、61年以降は人口統計調査)

「第1回ジャパンエキスポ 富山'92」の参加説明会 を開催



▲ジャパンエキスポ富山のシンボルマーク

「人間―その内と外、富山から世界へ・未来へ」を基本テーマに、2年後に開催が予定されている第1回ジャパンエキスポ富山'92。県民のみなさんからの広範で多様な参加をいただくために、富山ジャパンエキスポ協会では次のとおり参加説明会を開くことにしました。

▼日時：9月11日(火)、午後2時から午後4時まで

▼場所：富山県民会館304号室

▼内容：①第1回ジャパンエキスポ富山'92の基本計画②出展等の参加について③その他

▼問合せ先：〒930 富山市新総曲輪4番18号県民会館7階 富山ジャパンエキスポ協会 出展部

☎0764-418000

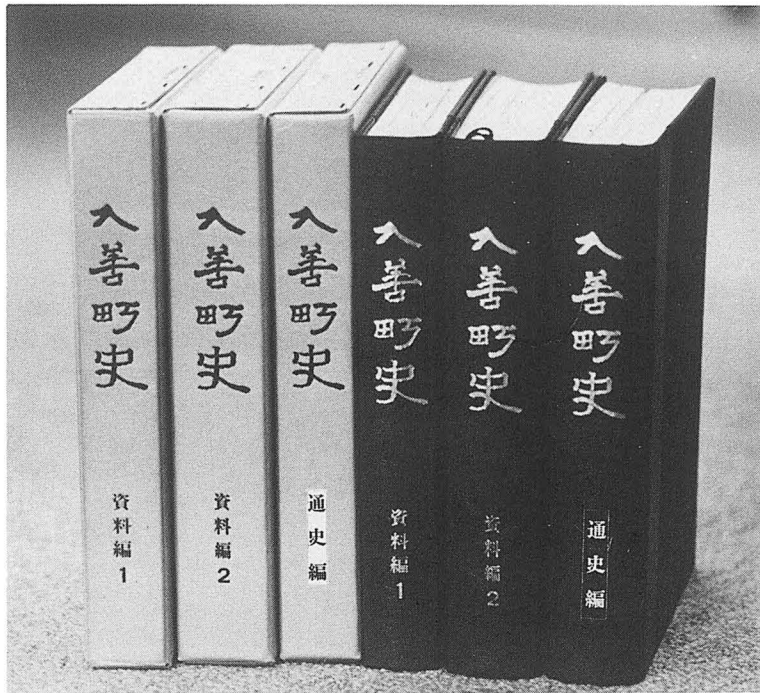
※多数の参加をお待ちしています。

●こなべする……自分一人分の料理を作って食べる。転勤で単身赴任の方が多くなった。男が台所に立たなければ、生きて行けない。板前は男、本来男は料理が上手。ただ、一人だけの食事がなんとものつらい。

8年に及んだ入善町史編さん事業。長い間、お待たせしました。

「通史編」がまもなく発刊!

歴史史料を整備保存するとともに、入善町の歴史を解明し後世までその流れを伝えようと、昭和58年から進められてきた町史編さん事業もいよいよ大詰め。先に出された「資料編1」・「資料編2」に続いて、入善町の歴史を総合的にとらえた「通史編」がついに刊行されます。その中身を紹介すると……。



▲明治時代の愛本橋

入善町史の 総集編

入善町史「資料編1」で、入善町の自然と考古を紹介し、「資料編2」によって、先人がいかにして今日の基盤を築き上げてきたかを理解しました。今回の「通史編」はこれらの史実を受けて町の発展過程を総合的にとらえた入善町史の総集編です。

原始・中世 第一・二章

「古代」では律令制下での新川郡の成立状況や、越中荘園成立の事情の中の「じょうべのま遺跡」の特質を述べ入善町のあけぼのとしております。

「中世」では、入善庄・小佐味庄を中心に入善の中世を考察し、越後勢力の新川支配や、入善小太郎についてもふれました。

近世 第三章

入善の村立過程と黒部川は密接に係わっており、黒部川をどのように治め耕地の開発を行ってきたかは、町の歴史解明の基本となります。

「近世」ではまず、このことを冒頭にふれ、近代まで通して黒部川との係わりを解明しました。

また、この章では加賀藩の支配の仕組や、村々のはじまり、農民の負担、近世の交通、宗教など、人々の営みが理解できることと思えます。

近・現代 第四・五章

「近代」では、形を変えてき



募集

若い力を町政に
町職員を募集中

▼採用予定人員
初級職

消防職員……1名

▼受験資格：昭和40年4月2日から昭和48年4月1日までに生まれた人で、高等学校以上を卒業した人、または平成3年3月までに卒業見込みの人

▼試験の日時・場所

・1次試験：平成2年10月14日(日)／県立呉羽高校

・2次試験：平成2年11月中旬／1次合格後追って通知

▼申込期限：平成2年9月10日(月)まで

▼申込方法：役場総務課に備え付けの申込み用紙に必要事項を記入し、履歴書を添えて提出してください。詳しくは役場総務課 ☎72-11100 内線211へ

町の仕事をお手伝い
アルバイト希望者を

募集・登録します

▼仕事の種類と勤務条件

・一般事務(簡単な事務補助)
……日勤または時間勤務
・保母(有資格者)：日勤のみ

●かつつんこ……ぶつかる。正面衝突のこと。おてことおてこが強くぶつかる「かつつんこ」になる。この場合、たんこぶは非常に大きい。人と人、人と物、いずれも正面衝突は避けたいものだ。

窓の意の善

あたたかいご芳志に感謝いたします

◆社会福祉事業資金へ (7月11日～8月10日)

舟見	東瀬	繁行	100,000	亡祖母としての 供養として
青木	松平	正夫	30,000	亡妻あやの 供養として
東狐	高見	輝雄	200,000	亡母ツヤの 供養として
春日	真岩	勇	50,000	亡長男勇樹の 供養として
吉原	匿名		30,000	
	裏千家 観音寺	和楽会	50,000	茶会の収益金 を
吉原	大野	八郎	100,000	亡父義作の 供養として
椀山	谷口	栄	100,000	亡夫秀義の 供養として
入膳	匿名		100,000	

◆物品の部

入膳	米沢	一	記念切手322枚
	入善郵便局		記念切手221枚

火の元に注意!! 水路が断水・減水します

水路改修工事のため、黒東合口用水、右岸連絡用水及び各支線用水が断水・減水します。

●断水する期間

平成2年9月25日(火) 8:00から
9月27日(木)13:00まで(53時間)

●減水する期間

平成2年9月27日～平成3年3月21日

●連絡先

黒部川沿岸土地改良区連合 ☎72-1696
入善町建設課 ☎72-1100
入善町消防本部 ☎72-0135

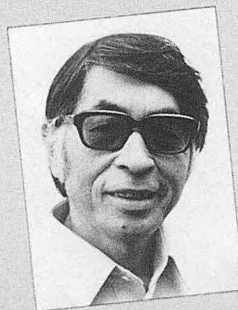
歴史はゆるむことなく21世紀へと流れています。私たちは様

配本は10月下旬 地方発送も

※申込み・問合せは
入善町史編さん室へ
☎72-1100(内631)

た社会上・政治上の制度のもとで発生した米騒動や移住、また明治期の町村行政の実情を明らかにしています。
「現代」では、主として戦後の復興に視点をあてています。
「民俗」では、忘れ去られようとしている大正期頃の衣食住・社会生活・年中行事などについて紹介しました。
民 俗 第 六 章
「民俗」では、忘れ去られようとしている大正期頃の衣食住・社会生活・年中行事などについて紹介しました。
郷の歴史をお届け下さい。一冊6,500円の子定です。

※申込み・問合せは
入善町史編さん室へ
☎72-1100(内631)



■講師

藤子不二雄[Ⓐ]氏 (漫画家)

本名・安孫子素雄、1934年、富山県高岡市生まれ。主な作品は、映画化された「少年時代」ほか「まんが道」「プロゴルファー猿」「忍者ハットリくん」など多数。現在、日本漫画家協会参与。富山県イメージ・ディレクター。

「少年時代」の 藤子不二雄[Ⓐ]氏を招き 第8回 入善町教育講演会

演題「ぼくの少年時代」

■と き……………10月3日(水) 午後7時開演

■と ころ……………入善町民会館コスモホール

■入場整理券… 200円

9月15日(土)から、町民会館窓口でとりあつかいます。

お知らせ

10月3日(水)から8日(月)まで町民会館で開催される町美術展の作品を募集しています。
▼部門：日本画・洋画・版画・書・写真・彫刻・工芸・陶芸・▼応募資格：小中学生を除く町在住者、勤務者、出身者で、作品は未発表のものに限る。▼搬入・申込み：所定の申込書で9月17日(月)～30日(日)までに町民会館へ。申込書は町民会館窓口にあります。▼規格：日本画・洋画・版画は6号以上100号以内で額装、1人2点以内。書は3尺×6尺以内で額装、1人1点。白黒写真は半切以上、カラーは4切以上、組写真は5枚以内、いずれもパネル張り全倍以内、1人2点以内。彫刻・工芸・陶芸は規格は自由、1人2点以内。

自慢の作品をぜひ 第18回入善町美術展

・調理師(有資格者) ……日勤のみ
いづれも18才以上の男女。学生不可。待遇等委細面談。
▼登録期間：平成2年9月1日(土)から9月20日(木)まで
▼登録の方法：役場総務課に備え付けの申込用紙に必要事項を記入し提出してください。詳しくは役場総務課☎72-1100内線211へお尋ねください。

◆せいはいん……製材所。製板をする所の意。今の製材所は角材を主に生産する。ベニヤ板や合板が出回り、丸太を板にひくことは少ない。木の香り溢れる家に住みたいと思えど、我が家は積木の家。

私たちの広場

「ON A FINE SEPTEMBER」

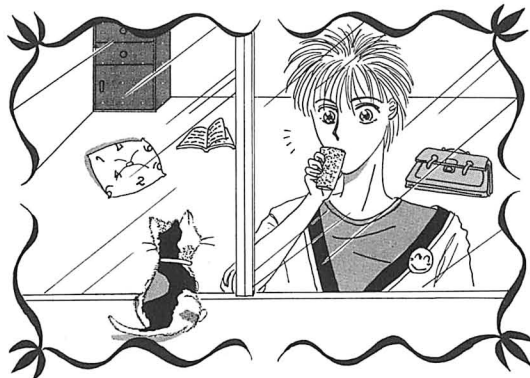


イラスト
藤原真理子さん
(入善8区・18歳)

ご意見などを
お寄せください

この広場は――

●ご意見 ●イラストやマンガ ●グループの紹介 ●私の趣味……などに利用したいと考えます。

紙上匿名は自由ですが、原稿には必ず住所・氏名を明記してください。

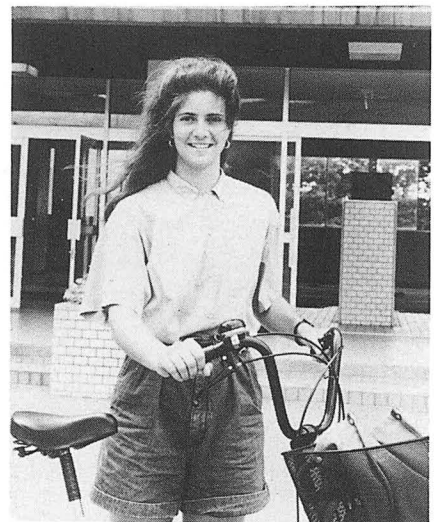
広報担当係 ☎72-1100
内線 203

「早く日本語を覚えて、通訳なしでもみなさんと会話ができるようになりたいですね」と目を輝かせるシェリルさん。
本場の「生きた英語を中学・高校の授業に取り入れ、地域住民との国際交流も深めようと、各自自治体が進めている「外国青年招致事業」。シェリルさんもこの事業に参加する一員として、アメリカ・オレゴン州から入善へやってきました。9月から来年7月まで、町内三つの中学校で英語の指導助手を務めます。
「学生時代、日本人留学生の友人からいろんな話を聞き、日本にはすごく興味がありません。



シェリル・ヒルさん
(雇用促進住宅・23歳)

ハロー、私は英語の先生



▲いつも明るい笑顔のシェリルさん。だれとでも気軽にあいさつします。

この機会に、何でも経験してみたいですね」と元気に話します。
シェリルさんはカリフォルニア州の出身で、性格はとても明るく楽天的。オレゴン大学ではドイツ語とスカンジナビア語を専攻し、国際感覚は抜群です。趣味は読書、旅行、スキー、音楽鑑賞、サーフィン、ダンス、サッカー、美術鑑賞、サイクリング……と数え切れないほど。外国語を身につけることも趣味の一つだそうです。
「日本の英語教育は文法や読み書きばかりに重点が置かれていて、会話のできる生徒が少ないと聞いています。恥ずかしがり屋さんも多いそうですね。授業では、気軽に話しができるような楽しい雰囲気づくりから始めたいと思っています。」
いよいよ2学期、学校では生徒たちの人気を集めそうです。

ゆっくり★くつろぎ
気軽な茶店!!
手づくりチーズケーキもあるよ。

喫茶
ピッコロ

店主 松田道子 ☎74-2221

塾

小5・6, 中, 高生
英語, 数学, 理科
お問合わせ
☎74-0579
入善アカデミー
入善13区 消防署前

■にーこつ……てんやわんや。盆に東京から、おっさまの孫が2人帰って来た。あーねの子3人、内孫2人。まま食うもん、しめし替えるもん、泣くもん、飛んだらくもん、寝とるもん、狭い家は二ーこつカヤした。

グループ登場

元気がいいから気分もいい

青木ゲートボール協会チーム

「町にはたくさんさんのゲートボールチームがあるけれど、中でもうちらが一番年寄りのチームじゃないでしょうか」と、笑いながら話す代表の杉沢栄吉さん（目川・75歳）。

青木ゲートボール協会のみなさんは、10年以上のベテラン選手がずらりと顔をそろえ、メンバー25人の平均年齢は75歳前後



▲練習場はみなさんの社交の場です。

最年長の泉ツエさん（青木・81歳）は、一番のほりきりおぼあちゃん、最近になって公認審判員の資格も取りました。いつも元氣な泉さんは、みなさんのアイドルといった感じですよ。年はとっていても、腕前はなかなかのもの。町の大会ではいつも優勝争いに残り、獲得したトロフィーの数も毎年増え続けています。強さの秘密は、毎日の熱心な練習のおかげです。お弁当持参で朝9時から夕方まで行い、冬でも「働く婦人の家」の体育室でプレーを楽しみます。「最近ではどこも技術が上がってきましたから、むしろ監督さんの指示やチーム力の差が勝敗を分けるようになってきましたね」と口をそろえるみなさん。「やる以上は勝つ」がモットーですが、毎日元氣な顔を見せ合って団らんできることが何よりもうれしいそうです。いつも笑い顔が絶えず、心も体も10歳は若く見えるみなさんです。



米島新太郎さん
(下飯野新・25歳)

岩壁が語りかけてくる

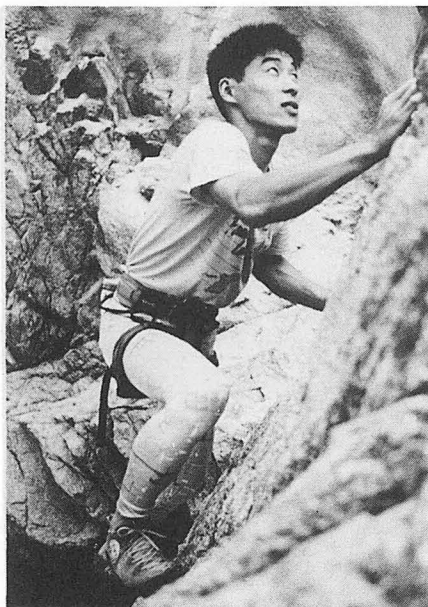
「最初はやはり、どうやって登ろうかと戸惑います。その難しい岩を何とか登り切り、征服したときの満足感、言葉にできないものがありますね」。

米島さんが今夢中になっているのは「フリークライミング」と呼ばれるスポーツです。岩登りの一種ですが、登山でのロッククライミングとは異なり、ザイルや縄ばしごなどの道具を使わないのが特徴。自分の手足

けを頼りに、しかも素手で難しい岩を次々とこなしていきます。危険なスポーツに見えますが岩の高低はせいぜい20メートル前後。競技会では命綱を必ず付けるので転落の心配はなく安心山に限らず海岸に突き出た岩でもチャレンジの対象となり、競技では人工の「岩壁」で行うこともあるそうです。

「体力よりも、体の柔軟性や手足の指の力を鍛えるほうが大切なんです」と説明する米島さん。トレーニングの成果でしようか、垂直にそそり立つ岩でもほんの数ミリの出っ張りや足場にスルスルとよじ登って行き、まるで曲芸師のようですよ。

「立山の雑穀谷にスーパークラントと呼ばれる岩の難所があります。そこを登れるようになれば一人前なんです」と米島さん。訓練は暑い日も続きます。



▲練習に励む米島さん。岩を見つめる鋭いまなざしが印象的です。

基本料金は 10Aごとに 220円
契約アンペアを変更するときには 電話1本でOK!!

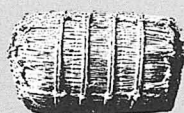
器具が故障していないのに契約ブレーカーがよく切れる…といったことはありません。契約ブレーカーが切れる場合は、契約アンペアの変更をおすすめします。無料で変更いたします。

北陸電力 (☎72-0032)



委託発送も受付けています

贈答用に 入善の福俵を

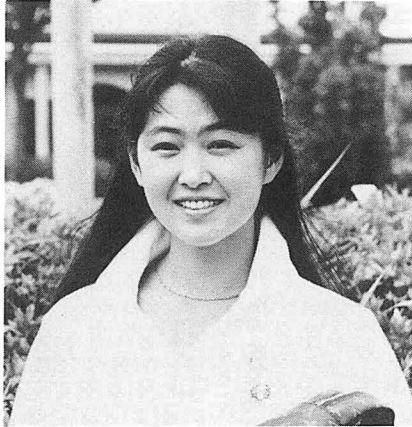


サイズ 7kg、10kg
価格 俵代 2,000円
連絡先 長島文次 ☎72-0656

☎きのどくな……1ありがとう 2すみません。「大変ご迷惑をお掛けしました。ご厚意に深く感謝いたします」入善弁の中でも、最も情感溢れる言葉であり、多用したいものです。きのどくな!!きのどくな!!

今月の さわやかさん

No.81



☆'90ミススイカ
谷口美佐子さん あわの産婦人科
医院勤務
(欄山2区・24歳)

入善ふるさと七夕祭りで8代目の「ミススイカ」に選ばれました。もう、うれしくてうれしくて…。出場した中で私は最年長だったし、審査発表で名前が呼ばれたときは「えっ、私が?」といった感じで自分でもびっくりしてしまいました。

スポーツが大好き。冬はスキー、この夏は海で泳ぎまわりました。おかげで顔も手足もみっともないくらい真っ黒に日焼けしてしまっただけ…。今度ハワイへ行けることになったので、水上スキーやゴルフ、パラグライダーなどを思いっきり楽しんでこようと思っています。でも、これ以上真っ黒になったらどうしよう…!!

「ミス」の仕事はこれからがたいへん。健康には自信があるので、体を張って町のPRに努めたいと思います。ジャンボ西瓜の名を全国にとどろかせたいですね。いっしょにスポーツを楽しんでくれて自分の気持ちを素直に表せる人が好き。ただし、浮気する人はダメですよ!

読書欲も萎えてしまっただけのこの夏の暑さでしたが、ようやく朝夕の風にさわやかさを感じられるところとなりました。読書の秋の到来です。図書館の最新コーナーにも、今話題の本が並んでいます。今月は、その中でも富山にゆかりのある女性たちの本を紹介したいと思います。

「清く老いたいーそれが、今のわたしの生きるテーマである」と言い切る大宅昌さんは、83歳。敬老の日を前に彼女は、4冊目の著書「よく生きるよく老いる」(海竜社刊)を出版し

ました。息子を亡くし、夫に立たれ、苦悩のどん底につき落とされた彼女。が今は、その2人の早逝が自分を一人立ちさせてくれたと述懐し、日々おだやかに暮らしています。富山県をふるさともつ女性の前向きな生き方は、私たちにも勇気を奮い起こしてくれそうです。

「生き行く道」(主婦の友社刊)は、黒部市在住の岩井恵澄さんの自叙伝。岩井さんと言ってもピンとこない人でも「黒部愛児保育園」の園長さんというとなずく人が多いのではない

あなたと図書館
人生これから
大切に生きよう

☎72-0180
(直通)
休館日:毎週火曜日
16日(日)・28日(金)



でしようか。この本の副題に、「尼さんママの四十年」とあるように、彼女は9才で仏門に入り、12才で剃髪、そして16才で得度しています。その後、今日まで道元禅師の教えをひたすら学んで、多くの園生を暖かく見守り、13人の子どもの里親として生きてこられました。多くの人の出会いが、すばらしい人生の師である彼女が語っていますが、彼女こそ、人生の師で

お知らせ

「働く婦人の家」に入善町立図書館移動文庫が開設されました。手芸、料理の手引書、婦人問題や小説、児童書など約200冊の図書があります。

移動文庫は、この青木地区のほかに、町内9ヶ所に設置してあります。身近な書齋として、ご自由に利用下さい。

編集室

▼「少年探険隊」の取材で、2日目の夜は子どもたちに混じって星の観察をしました。そこで自分は今までたいへんな思い違いをしてきたことに気付かされました。これまで「北極星」と信じてきたその星が、なんとまったく別の星だったんです。……ショックでした。

▼それ以来、星や宇宙に関心を抱くようになり、科学雑誌や宇宙を記述した本を読み始めました。そのうちに「なんで宇宙があるのだろうか」という疑問にぶつかり、頭がパァになりそうになりました。結局、どうして自分が「自分」として生まれたのかという疑問と同じように無意味なことを考えている気がしてきて、悩むのをやめました。

▼ところで、入善町の起源はいつごろで、どうして今日の発展を遂げてきたのでしょうか。8年にわたり編さんしてきた「入善町史」はまもなく発刊です!

今月の人口	
人口	30,130(-4)
男	14,419(-6)
女	15,711(+2)
世帯数	7,880(-4)
()内は前月比	
7月末日現在住民登録	